

Sustainable Care System

介護現場の業務を効率化するDXソリューション ～ ヒトにはヒトにしかできないことを！～

空間DX技術が介護現場で働く方や 利用者様の負担を同時に軽減します

「mapxus Driven by Kawasaki™」(※)のサービスは、介護利用者の居場所や現場の皆様の働くエリアの記録・計測、分析といった作業をサポートします。面倒な業務記録の入力作業が不要になることで、働き方改善を実現、ヒトにしかできない業務へ注力を。

位置データの分析によって設備／介護機器導入効果の見える化も実現します。



Wi-Fi技術の活用でコストが抑えられ、 導入もスピーディです

導入にあたって、大掛かりなハードウェアは不要。安く、スピーディに施設を網羅的にカバーできます。

他の技術に比べて格段にコストを抑えられることが強みです。



※ mapxus Driven by Kawasaki™ はアジアを中心に位置情報でDXを推進する Mapxus社の技術を活用したサービスで当社は日本国内においてのExclusive Partnerです。

病院の事例



藤田医科大学病院

藤田医科大学にて医療従事者の負担軽減及び業務効率化による質の高い医療の持続提供のために、川崎重工業のサービスロボット《FORRO》を活用し、mapxus Driven by Kawasakiによる看護師の検体搬送や薬剤配送業務の見える化と分析を行いました。今後は本格導入を目指すと共に社会課題に対する迅速かつ効率的なDXソリューションを進めていきます。

mapxus Driven by Kawasaki は SDGs・ESG の推進に貢献します

SDGs・ESG の推進によって、豊かで発展性のある介護現場の実現をサポートします。

E Environment

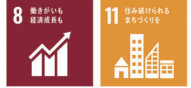
S Social

G Governance



E 新たなハードウェア無しに圧倒的速さでDX化を実現

mapxus Driven by Kawasaki™ はWi-Fi電波環境さえあれば利用可能で、導入による温室効果ガスの排出、ランニングによる廃棄物の発生がありません。圧倒的な実現スピードで、400ビル/年間で導入が可能です。



S DX化で施設の就業者、利用者様そのご家族に安心を

mapxus Driven by Kawasaki™ によって実現するDX化で働く皆様の負担を減らし「人にしかできないこと」に注力いただくことで、生き活きとした職場づくりをサポート。



G オープンなデータ共有により、他の技術や施設と連携を

mapxus Driven by Kawasaki™ は、屋内外の移動の見える化によるガバナンス強化にも役に立ちます。



介護・医療 × mapxus Driven by Kawasaki

導入前に効果が見える /

科学的エビデンスに基づく介護機器導入



例:Aさんの移乗

- 移乗回数 8回/日
- 移乗時間 平均3分/回

手入力不要 /

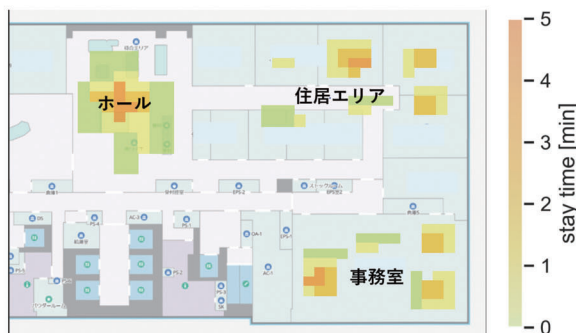
高頻度モニタリングによる伴走 /

伴走型支援 (導入～活用～定着まで)

データ OPEN, 共有 /

データで介護施設と介護機器メーカーをつなぐ・つながる

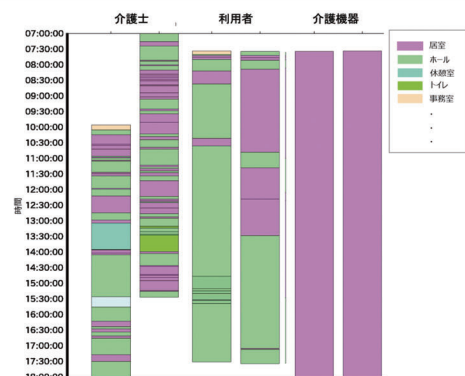
① 施設内ヒトの位置軌跡のヒートマップ化



※ ある介護施設での実例をもとにしたイメージ図

施設内の特定のヒトの位置情報の軌跡を計測、1日当たり施設内のエリア滞在時間をヒートマップで可視化。介護士や利用者様の行動傾向の把握を可能に。

② ヒト/モノの場所とタイムラインの見える化



※ 実際の介護施設での実例

介護士、利用者様、介護機器の位置情報とタイムラインを計測。介護業務、介護機器活用状況が見える化

